



かまのはな ひーじゃー

垣花樋川に行こう



記念すべきNバスさんぽ第1回目は、日本の名水百選にも選ばれた南城市を代表する観光スポットの1つとして名高い『垣花樋川』にNむすがおじゃましちやいました♪

①おさんぽスタート☆

南城市役所発のA2に乗って垣花まで。



ゆらゆら
ゆられて
約5分間、
垣花で下車します。

②とことこ歩くよ

垣花バス停から進行方向に歩くこと約50mすると見えてきました。この看板を目印に左に曲がってね☆



③景色も楽しい

ここからはしばらく散歩道。沖縄に生息している植物を楽しみながらゆったり歩いてみては♪
この時は残念ながら桜は咲いていませんでした
桜は1月～2月が見頃かもしれないね



④△△△・・・ムーチーとは!?

沖縄県民がこよなく愛するムーチーの葉（月桃）も生息していました。南城市大里から発祥したと言われている鬼ムーチー。旧暦の12月8日に健康と長寿を祈願して月桃の葉に包み蒸して作る縁起物として昔から県民に愛されています♡



月桃の葉をむいて食べます



ここでちょっとNむす豆知識

玉城地域にはたくさん、湧き水が出ている場所があります。その中でも、日本の名水百選に選ばれた垣花樋川は貴重なところ昔から村の人には欠かせない水として大切に使われてきました。

現在でも、水田に囲まれたこの場所は、どこか懐かしさを感じる風景です。

イキガンカー（男の川）やイナグンカー（女の川）の他にも、ソマミシガー（馬浴用）があり、下流全体はシチャンカー（下の川）と呼ばれ、地元の人々に親しまれています。

南城市の高台にある垣花樋川は、その眺望もとても美しく、沖縄の海はもちろん、その向こうにある「神の島」と呼ばれる「久高島」も眺めることができるんですよ♡



⑤一休みしたくなくならず

道なりに歩くこと約10分。
ここでようやく道がつきあたります。
そこにはなんとも可愛らしい
雰囲気をかもしだしたオシャレカフェが!!!
ちょっとお茶でも♪♪♪
というゆとりのある方は
少し休んでいかれるのもいいですね。

今回は残念ながらカフェのOPEN時間前だったので行けませんでした、次回はぜひなかゆくい(一休み)したいと思います



⑥もうすぐ 着くかな

ここに来るまでも、
ところどころに『垣花樋川』
と書かれた看板があったので
迷うことなく辿り着きました。
つきあたって道を左に曲がり
少し進むと **垣花樋川** と
書かれた看板が右手に!!!

⑦試練の坂道!!!

ついに出会えた~!!
と思ったのもつかの間、
ここからはゴツゴツとした
石畳の急な下り坂が続きます。
ここは本当に急なので、
ゆっくりゆっくり
下りていきました。

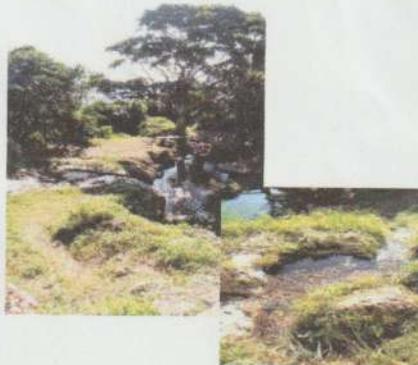


⑧ゴール目前☆

途中、ナカユクイシ(中休み石)、イーユクイシヌヒライサー(上休みの平石)
なるものがあり、当時の人々が水を汲みに行く途中、
ここで休んでいったんだなあ・・・
と思いを馳せながら一歩一歩おりていきました。

⑨目的地到着!!!

すると!!!
突然開けた視界に飛び込んできたのが
目的地『垣花樋川』です
あれだけの急な坂道を下りてきたので、
感動も2倍、嬉しさも2倍!!!
天気の良い日は太陽の光が水面に反射して
キラキラ輝いて見えます☆
みな様も南城市にお越しの際は、
ぜひ!!!垣花樋川に足を運んでみては♡



☆ ☆ ☆
HAVE
FUN!

☆まとめ☆

- 南城市役所から垣花樋川までは約35分
- 途中お手洗いはないので注意!!!
- 石畳は本当に急でとても滑りやすいので歩きやすい靴で
- たくさん歩きますので、水分補給も忘れずに♡

